

## リーディングDXスクール事業【実践事例】

川西町立川西小学校（奈良県）

## 【取組内容④】 「校務の徹底的な効率化や対話的・協働的な職員会議・教員研修」

## ～Googleworkspaceを活用した教職員の業務効率化～

川西小学校 教職員

I. 校務全般で、基本的にはGoogleworkspaceを活用した校務運営が根付いている。教員の動態表や年間行事、休暇、出張、会議予定はすべてスプレッドシート上で管理し、モニターで共有することで直感的に学校の動きを把握できる。教員も手軽に入力でき、業務効率化できている。



II. 日常的にフォームを活用できている。労力を割かれていた児童アンケートや教員の意向調査、情報共有はフォームで作成・共有が基本とできている。児童もフォーム利用が当たり前と認識できており、教員が児童に割かれる時間も減少し、児童も自らフォームを使いこなす相乗効果も生まれる。

III. スライドを用いて資料を共有することで、クラウド上で気軽に業務に入れており業務時間効率が上昇している。また、朝会や集会などの行事をGoogleMeetでオンライン配信も利用することで、ハイブリッド型の参加が可能となり、現地参加できない児童・教員も参加できる。

